

IV 〈資料〉

1. センター利用登録者・課題名一覧（平成10年度）

氏 名	所 属 ・ 職	研 究 課 題
中 川 寿 夫	教 養 部 ・ 教 授	熱ゲージ場理論の相構造と相転移機構の研究
湊 敏	教 養 部 ・ 教 授	化学反応の経路に関する理論的研究
横 田 浩	教 養 部 ・ 助 教 授	有限温度における場の量子論の研究
伊 土 耕 平	文 学 部 ・ 助 教 授	教材開発
碓 井 照 子	文 学 部 ・ 助 教 授	Arc/Info, Arc/View, Sis を利用した地理情報システム (GIS) の研究
酒 井 高 正	文 学 部 ・ 講 師	人口データの統計処理とGIS利用を中心とする地理情報処理
泉 輝 孝	社 会 学 部 ・ 教 授	学生の単位修得状況に関する調査
今 泉 重 夫	社 会 学 部 ・ 教 授	教材開発
道 明 義 弘	社 会 学 部 ・ 教 授	企業行動の国際比較分析

2. 平成10年度システム稼働状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
SPP	稼働日数	30	28	30	31	21	30	29	30	25	25	28	31	338
	稼働時間(分)	43,200	40,320	43,200	44,640	30,240	43,200	41,760	43,200	36,000	36,000	40,320	44,640	486,720
	保守時間	300	0	30	0	0	210	0	0	0	0	0	0	540
	故障時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	セッション件数	262	350	916	注1)	363	683	1,058	1,179	511	680	115	203	6,320
	セッション時間	1,059	981	5,804	注1)	2,022	7,410	15,157	21,418	8,525	9,510	434	1,726	74,046
C P U 時間		169,532	167,751	214,729	注1)	363,686	171,020	191,410	215,000	179,703	215,079	122,897	255,159	2,265,966
hp01	稼働日数	30	28	30	31	21	30	29	30	25	25	28	31	338
	稼働時間(分)	43,200	40,320	43,200	44,640	30,240	43,200	41,760	43,200	36,000	36,000	40,320	44,640	486,720
	保守時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	故障時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	セッション件数	519	748	937	724	23	106	229	194	454	231	6	37	4,208
	セッション時間	7,598	21,607	11,856	9,431	108	1,514	2,935	3,487	5,988	4,479	34	714	69,751
hp02	稼働日数	30	28	30	31	21	30	26	30	25	25	28	31	335
	稼働時間(分)	43,200	40,320	43,200	44,640	30,240	43,200	37,440	43,200	36,000	36,000	40,320	44,640	482,400
	保守時間	0	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000
	故障時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,200	0	0	7,200
	セッション件数	26	5,122	60	69	73	29	9	5	5	11	6	11	5,426
	セッション時間	154	27	3,901	973	1,785	765	144	41	70	92	14	340	8,306
gws02	稼働日数	30	28	30	31	21	30	26	30	25	25	28	31	335
	稼働時間(分)	43,200	40,320	43,200	44,640	30,240	43,200	37,440	43,200	36,000	36,000	40,320	44,640	482,400
	保守時間	0	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000
	故障時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	セッション件数	7	23	19	56	68	131	25	3	8	3	3	1	347
	セッション時間	95	12,316	424	722	2,055	1,193	149	3	666	16	5	1	17,645
gws03	稼働日数	30	28	30	31	21	30	26	30	25	25	28	31	335
	稼働時間(分)	43,200	40,320	43,200	44,640	30,240	43,200	37,440	43,200	36,000	36,000	40,320	44,640	482,400
	保守時間	0	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000
	故障時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	セッション件数	7	22	11	34	57	7	11	2	4	1	2	3	161
	セッション時間	72	2,071	137	405	1,335	81	96	4	930	2	2	11	5,146
gws04	稼働日数	30	28	30	31	21	30	29	30	25	25	28	31	338
	稼働時間(分)	43,200	40,320	43,200	44,640	30,240	43,200	41,760	43,200	36,000	36,000	40,320	44,640	486,720
	保守時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	故障時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	セッション件数	10	44	12	21	15	4	4	3	1	1	0	3	118
	セッション時間	101	15,031	1,074	254	259	175	32	2	2	1	0	8	16,939
gws05	稼働日数	30	28	30	31	21	30	29	30	25	25	28	31	338
	稼働時間(分)	43,200	40,320	43,200	44,640	30,240	43,200	41,760	43,200	36,000	36,000	40,320	44,640	486,720
	保守時間	0	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000
	故障時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	セッション件数	7	26	10	21	3	3	4	3	1	1	0	1	80
	セッション時間	71	13,341	180	257	7	58	24	2	1	1	0	1	13,943
NTsrv01	稼働日数	30	28	30	31	21	30	29	30	25	25	28	31	338
	稼働時間(分)	43,200	40,320	43,200	44,640	30,240	43,200	41,760	43,200	36,000	36,000	40,320	44,640	486,720
	保守時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	故障時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	セッション件数	5,715	8,157	11,602	7,729	2,282	5,237	8,666	5,649	6,122	4,000	528	465	66,152
	セッション時間	73,243	151,965	194,179	138,178	47,678	93,987	162,970	101,322	112,692	72,970	6,502	11,272	1,166,958

3. 平成10年度NUICEシステム稼働状況

(電子MAIL利用状況)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
dai butsu	受信件数	6,790	4,664	3,719	3,629	2,592	3,571	5,013	5,095	4,490	6,102	4,344	3,851	53,860
	発信件数	1,453	1,346	1,575	1,462	766	1,384	1,703	1,525	1,311	1,349	1,361	1,375	16,610
	合計	8,243	6,010	5,294	5,091	3,358	4,955	6,716	6,620	5,801	7,451	5,705	5,226	70,470
st	受信件数	154	231	189	263	132	197	301	304	445	557	487	563	3,823
	発信件数	79	107	72	97	27	43	91	89	126	205	137	219	1,292
	合計	233	338	261	360	159	240	392	393	571	762	624	782	5,115

(SERVER稼働状況)

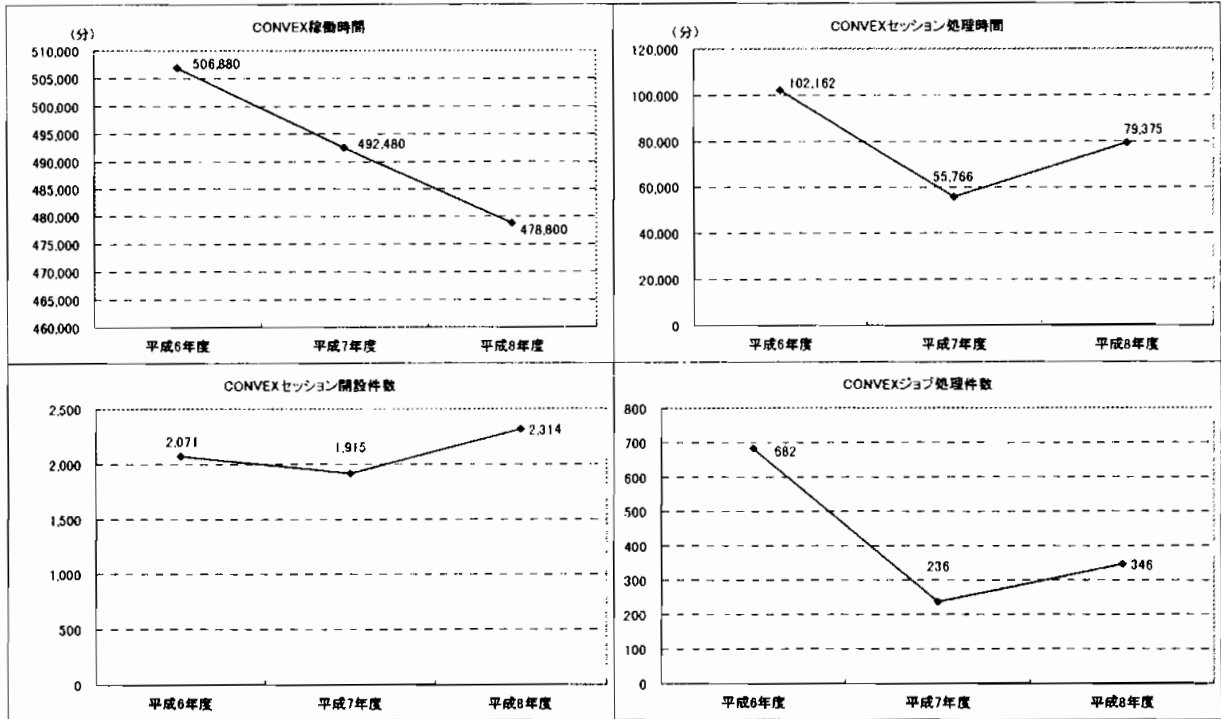
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
dai butsu	稼働日数	30	31	30	31	29	30	31	30	31	31	28	31	363
	稼働時間	43,200	44,640	43,200	44,640	41,760	43,200	44,640	43,200	44,640	44,640	40,320	44,640	522,720
	保守時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	故障時間	720	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	720
	セッション開設件数	112	120	163	145	81	141	94	89	82	56	74	188	1,345
	セッション処理時間	1,270	1,881	2,013	1,129	1,345	1,433	541	745	926	197	454	2,858	14,792
st	稼働日数	30	31	30	31	29	30	31	30	31	31	28	31	363
	稼働時間	43,200	44,640	43,200	44,640	41,760	43,200	44,640	43,200	44,640	44,640	40,320	44,640	522,720
	保守時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	故障時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	セッション開設件数	513	390	359	428	73	332	621	787	541	710	391	360	5,505
	セッション処理時間	8,684	7,423	5,021	9,543	703	6,054	9,284	13,773	8,279	7,989	4,320	3,939	85,012

(奈良大学H/Pアクセス件数)

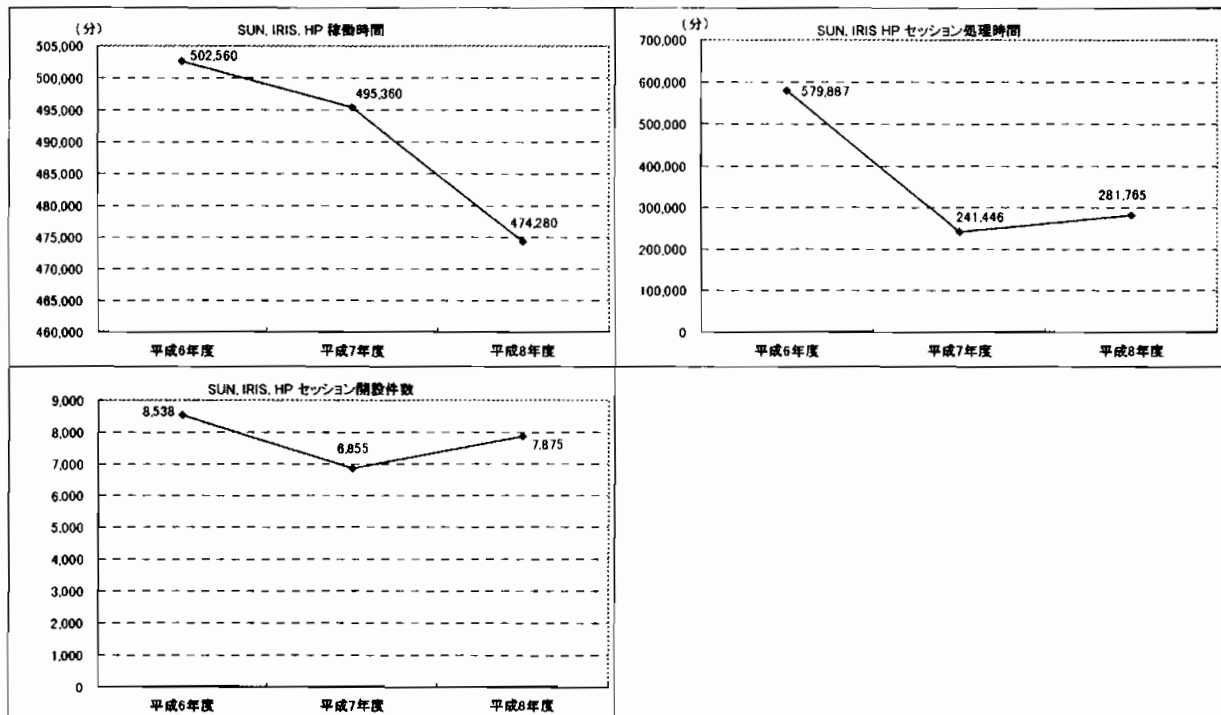
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1ページアクセス件数	600	1,313	1,402	1,390	1,149	1,212	2,157	2,174	2,029	2,900	2,879	2,686	21,891

4. 稼働状況の推移

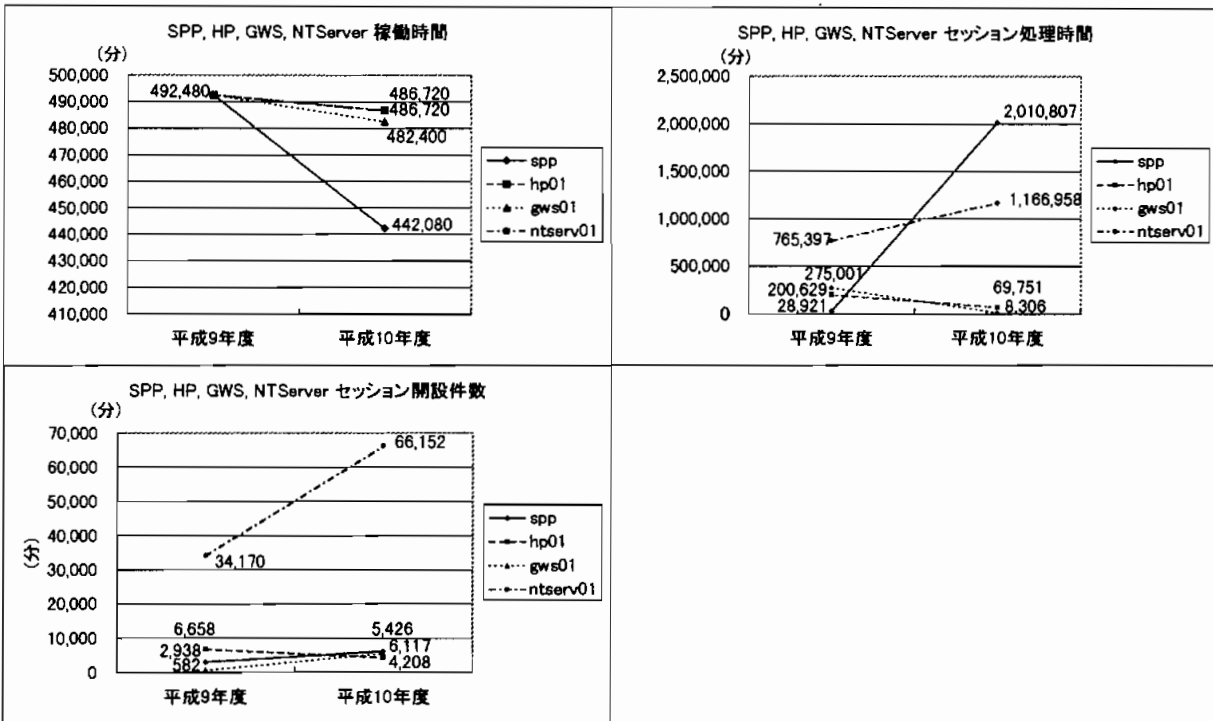
CONVEX C3420稼働状況（平成6年度から8年度まで）



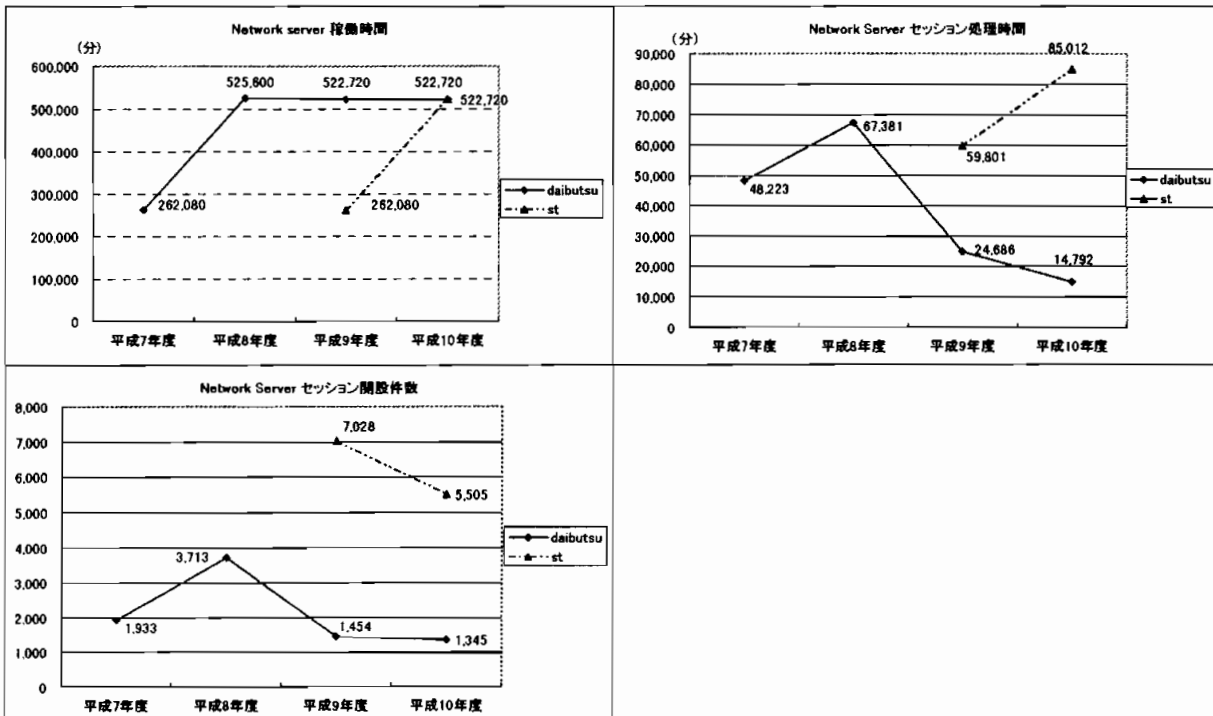
SUN, IRIS, HP稼働状況（平成6年度から8年度まで）



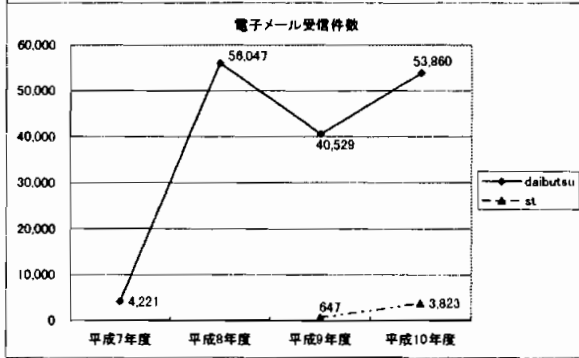
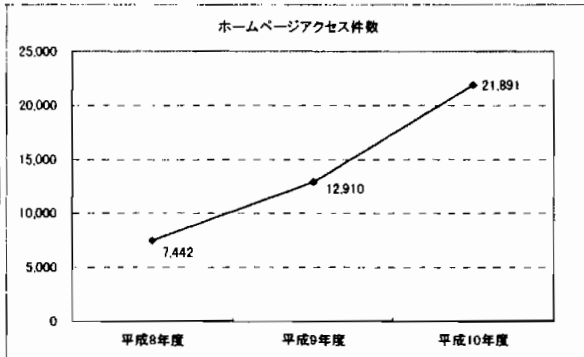
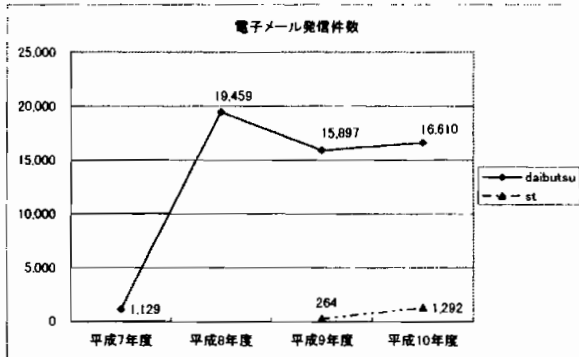
spp, hp01, gws01, ntsrv01 稼働状況 (平成9年度から10年度まで)



daibutsu, st稼働状況 (平成7年度から10年度まで)



電子メール受発信件数及びホームページアクセス件数（平成7年度から10年度まで）



5. 奈良大学情報処理センターの歩み

- 昭和63年 4月 情報処理センター開設
第1システム室に NEC ACOS430/70 を、第1電算実習室に NEC PC9801VM21 35台を設置
- 5月 第2電算実習室に NEC PC9801VM21 25台を設置
- 6月 入力室に富士通 FACOM9450Σ mk II を設置
- 9月 NEC ACOS430/70 利用開始
- 平成2年 4月 ワープロ講習会 (5日間)
- 4月 ワープロ入門講座 (5日間)
- 5月 NEC N5200mk II を設置
- 平成3年 3月 A C O S 講習会 (2日間)
- 7月 NEC PC9801NV 128台導入
- 8月 NEC PC9801NV 372台導入
- 8月 S S ネット導入
- 9月 教職員対象パソコン講習会 (3日間)
- 10月 携帯型パソコン操作法講習会 (3日間)
- 11月 パソコン講習会 (3日間)
- 平成4年 4月 S S ネット講習会
- 4月 携帯型パソコン操作法講習会 (3日間)
- 4月 APPLE Macintosh SE/30 およびレーザープリンタ Canon Laser-Shot 導入
- 6月 印刷用プリンタ室に Canon BJ-330J 6台導入
- 6月 携帯型パソコン操作法講習会 (3日間)
- 7月 職員対象COBOL入門 (5日間)
- 8月 第1回公開講座「ワープロ入門」(4日間)
- 9月 スーパーコンピュータ CONVEX C3420等導入
ワークステーション SUN Sparc Station2、IPX 2台、IPC 35台、
IRIS Indigo Xs24 等導入
- 12月 C O N V E X 研修会 (2日間)
- 平成5年 1月 S U N 講習会
- 3月 総合研究棟に第3電算実習室開設
- 3月 ワークステーション利用説明会
- 5月 携帯型パソコン操作法講習会 (3日間)

- 平成5年7月 イメージスキャナー取扱説明会
8月 第2回公開講座「ワープロ入門」(4日間)
8月 公開講座「分子軌道法講習会」(3日間)
10月 第1回公開講座「ビジネスのためのワークステーション入門」(5日間)
11月 携帯型パソコン操作法講習会(3日間)
12月 S P S S講習会
- 平成6年5月 携帯型パソコン操作法講習会(3日間)
5月 資格取得対策講座 説明会および選抜試験
7月 第3電算実習室にSUN IPX 1台増設
8月 第3回公開講座「ワープロ入門」(4日間)
8月 講習会「研究室で実現できる最新化学計算」(2日間)
9月 公開講座「分子軌道法講習会」(2日間)
11月 携帯型パソコン操作法講習会(3日間)
- 平成7年3月 「パソコンによるコンピュータケミストリー入門」(3日間)
3月 ACOS430/70 運用停止
4月 第1・第2電算実習室のクライアント機をNEC PC9801BA3に更新
5月 携帯型パソコン操作法講習会(3日間)
7月 学内LAN敷設工事開始
8月 第4回公開講座「パソコン入門」(4日間)
8月 講習会「研究室で実現できる最新化学計算」(2日間)
9月 ネットワーク開通
11月 キャンパス情報ネットワーク完成披露
11月 携帯型パソコン操作法講習会(3日間)
12月 教員対象Winbiff講習会
- 平成8年3月 「パソコンによるコンピュータケミストリー入門」(3日間)
4月 職員対象Winbiff講習会
5月 携帯型パソコン操作法講習会(3日間)
7月 Gateway P5-166 設置
7月 職員研修(コンピュータ初級)
8月 職員研修(コンピュータ中級)
職員研修(コンピュータ初級)(2日間)
8月 第5回公開講座「パソコン入門」(4日間)
8月 職員研修(コンピュータ中級)(2日間)
8月 講習会「研究室で実現できる最新化学計算」(2日間)

- 平成8年 11月 携帯型パソコン操作法講習会（3日間）
 11月 教員対象新システム説明会
- 平成9年 3月 Windows NT 操作説明会
 4月 第3電算実習室のクライアント機を HP Vectra VA6/180 に更新
 4月 図書館情報検索説明会（5日間）
 5月 S P S S 操作説明会
 5月 パソコン講習会（3日間）
 6月 資格取得支援講座説明会および試験
 6月 パソコン講習会（3日間）
 7月 DEC Alpha Personal Workstation 設置
 8月 第6回公開講座「パソコン入門」（4日間）
 8月 講習会「研究室で実現できる最新化学計算」（2日間）
 10月 公開講座「Windows NT 講座」（5日間）
 12月 電子メールアカウント付与講座（10日間）
- 平成10年 2月 電子メールアカウント付与講座（3日間）
 4月 第1・第2電算実習室のクライアント機を HP KAYAK PC XA 266 DT に更新
 4月 総合研究棟に第4電算実習室 開設
 5月 学生検索コーナー 開設
 5月 パソコン入門講習会（単位不認定）開始
 5月 電子メールアカウント付与講座（10日間）
 6月 文化財史料学専攻院生対象
 電子メールアカウント付与講座（2日間）
 7月 電子メールアカウント付与講座（3日間）
 8月 オープンキャンパス（2日間）
 8月 第7回公開講座「パソコン入門」（4日間）
 8月 講習会「研究室で実現できる最新化学計算」（2日間）
 10月 公開講座「Excel 入門講座」（5日間）
 11月 電子メールアカウント付与講座（10日間）
 12月 センター開設10周年記念講演会
- 平成11年 1月 パソコン入門講習会修了者対象
 電子メールアカウント付与講座（2日間）
 2月 パソコン入門講習会修了者対象
 電子メールアカウント付与講座（2日間）

- 平成11年 3月 クライアント機 HP KAYAK XA 6/350 70台増設
- 4月 第1～第3電算実習室のクライアント機移設
- 4月 学生用メールサーバ設置
- 5月 電子メールアカウント付与講座（9日間）
- 7月 電子メールアカウント付与講座（3日間）
- 8月 オープンキャンパス（2日間）
- 8月 第8回公開講座「パソコン入門講座」（4日間）
- 8月 講習会「研究室で実現できる最新化学計算」（2日間）

6. 研 究 業 績

平成3年度(1991)以降、情報処理センター内の機器の利用に基づき、またはセンター教員のサポートを得て発表された研究業績は次の通り。掲載順序は、発表年月順とした。(表題、著者名、発表誌名、発表年等を記載)

- 1 Real-time non-Abelian gauge coupling at finite temperature: Temperature and vertex-configuration dependences
Naoki Ashida, Akira Niegawa, Hisao Nakkagawa and Hiroshi Yokota
Physical Review D., 44(1991)473
- 2 地理学教育・研究のためのGISの課題 —GISと分析手法のリンケージ—
遠藤光浩、小長谷一之、酒井高正
地理科学 46(1991)229
- 3 量子統計因子を含む積分の数値計算法
横田 浩
奈良大学情報処理センター年報 2(1991)12
- 4 授業中の私語に関する調査と授業の自己評価 —奈良大生の意識調査から—
高見 茂
奈良大学情報処理センター年報 2(1991)26
- 5 高等教育機関における国際交流制度の現状と課題に関する比較調査研究
市川良哉、武久文代、高見 茂、東山弘子、山田隆敏
奈良大学紀要 20(1992)1
- 6 Dynamics of the Proteins in Alpha-helical Proteins
Shin-ichi Ichinose and Tsutomu Minato
Chaos, Solitons & Fractals., 2(1992)147
- 7 奈良県データベースとオブジェクト指向型データベース
碓井照子
平成3年度文部省科学研究費補助金研究成果報告書(重点領域:西川治代表)
(1992)223
- 8 Diagrammatic algorithm for evaluating finite-temperature reaction rates
Naoki Ashida, Hisao Nakkagawa, Akira Niegawa and Hiroshi Yokota
Annals of Physics., 215(1992)315
- 9 GISの本質とGISカリキュラム
—英米におけるGISカリキュラムの比較を通して—

- 碓井照子
地理情報システム学会講演論文集 1(1992)90
- 10 「情報科学」受講生の意識について
横田 浩
奈良大学情報処理センター年報 3(1992)19
- 11 授業の自己点検・評価試論 ―大学における授業経営の改善にむけて―
高見 茂
奈良大学情報処理センター年報 3(1992)43
- 12 奈良大学第二外国語履修生に対するアンケート調査
堤 博美、田中 良、笠置侃一
奈良大学紀要 21(1993)1
- 13 国内人口移動の規定要因の分析
酒井高正
奈良大学紀要 21(1993)167
- 14 技能者不足と企業の対応
泉 輝孝
奈良大学総合研究所所報 1(1993)55
- 15 Dual One-centre Frontier-orbital Interactions in [2+2] Cycloadditions of Ketenes
Shinichi Yamabe, Tsutomu Minato and Yoshihiro Osamura
Journal of The Chemical Society, Chemical Communications., (1993)450
- 16 Novel Cage Molecules from the Reaction of 8,8-Dicyanoheptafulvene with Cyclopentadienide Anion: Structure and Mechanism
Takahisa Machiguchi, Shinichi Yamabe, Tsutomu Minato, Toshio Hasegawa and Toyonobu Asao
The Journal of The American Chemical Society., 115(1993)1669
- 17 オブジェクト指向GISと空間フィチャー
碓井照子
平成3年度文部省科学研究費補助金研究成果報告書(重点領域:西川治代表)
(1993)137
- 18 オブジェクト指向型奈良県地理情報システムの研究
碓井照子
福武学術文化振興財団平成4年度報告書 (1993)86

- 19 GISカリキュラム
碓井照子
地理情報システム学会講演論文集 2(1993)55
- 20 地理情報システム (GIS) 研究とGIS教育の必要性
碓井照子
奈良大学紀要 21(1993)157
- 21 Frontier Orbitals along Intrinsic Reaction Coordinates of Sulfur-Containing
[4+2] and [8+2] Cycloadditions
Shinichi Yamabe, Satoshi Kawajiri, Tsutomu Minato and Takahisa Machiguchi
The Journal of Organic Chemistry., 58(1993)1122
- 22 Molecular mechanisms for proton transfer in alpha-helical proteins
Shin-ichi Ichinose and Tsutomu Minato
Journal of Physics: Condensed Matter., 5(1993)861
- 23 青年の自己概念形成と社会的比較 -日本人大学生にみられる特徴-
高田利武
教育心理学研究 41(1993)339
- 24 奈良大学の情報処理環境
今泉重夫、湊 敏、横田 浩
第7回私情協大会資料 (1993)55
- 25 Frontier-Orbital Interactions along the Intrinsic Reaction Coordinates of Ketene
Dimerizations
Shinichi Yamabe and Tsutomu Minato
Bulletin of The Chemical Society of Japan., 66(1993)3283
- 26 A Theoretical Study on Bromonium Ion and Mercurinium Ion Intermediates
Shinichi Yamabe and Tsutomu Minato
Bulletin of The Chemical Society of Japan., 66(1993)3339
- 27 The catalytic role of proteins in the electron transport process of biological
systems
Shin-ichi Ichinose and Tsutomu Minato
Journal of Physics: Condensed Matter., 5(1993)9145
- 28 文科系大学における情報利用環境
今泉重夫、湊 敏、横田 浩
平成5年度情報処理教育研究集会講演論文集 (文部省、名古屋大学共催)
(1993)137

- 29 ネットワーク化されたワークステーションの利用環境
横田 浩
奈良大学情報処理センター年報 4(1993)1
- 30 Tropothione Undergoes Cycloaddition in a Way Different from Tropone: A Comparative Study of Their Reactivities on Cycloadditions to Fluvene
Takahisa Machiguchi, Toshio Hasegawa, Yukiko Ishii, Shinichi Yamabe and Tsutomu Minato
The Journal of The American Chemical Society., 115(1993)11536
- 31 奈良大学情報処理センターにおけるARC/INFOを利用したGIS(地理情報システム)教育の実践
碓井照子
奈良大学情報処理センター年報 4(1993)31
- 32 生涯学習社会における高等教育機関の役割と課題に関する実証的研究
—学研都市圏を中心とした生涯学習システムの構築を目指して—
市川良哉、遠藤 隆、武久文代、高橋光雄、堤 博美、東山弘子、藤原 剛、
田井康雄、高見 茂、大町 公、田中 良、田原武彦、山田隆敏、荒川茂則
奈良大学総合研究所所報 2(1994)3
- 33 高等教育機関における「付加価値指標」の計測モデルの開発とその応用
—科学的自己評価システムの設計試案—
高見 茂
奈良大学総合研究所所報 2(1994)203
- 34 農業集落の比較研究(1) —農業集落カードの計量的研究—
西田春彦、長谷川計二、与謝野有紀
奈良大学紀要 22(1994)183
- 35 日常事態における社会的比較の様態
高田利武
奈良大学紀要 22(1994)201
- 36 生涯学習社会の構想と意識—その教育社会学的研究
荒川茂則
奈良大学紀要 22(1994)231
- 37 生涯学習スポーツの実態と意識に関する実証的研究
—スポーツ意識に関する予備的調査—
高橋光雄、田原武彦、荒川茂則
平成5年度奈良大学総合研究所プロジェクト研究報告「生涯学習社会における高等教育機関の役割と課題に関する研究」 (1994)35

- 38 技能労働者の処遇活用状況等調査結果報告書
泉 輝孝
大阪府労働部・技能労働者処遇活用状況等に関する研究会報告書 (1994)1
- 39 奈良大学情報処理センターにおける情報教育システムの利用環境と諸問題
横田 浩、湊 敏、今泉重夫
第8回私情協大会資料 (1994)122
- 40 考古学研究におけるGISの利用 - TINモデルの利用と3次元分析 -
碓井照子、太田浩司
地理情報システム学会講演論文集 3(1994)1
- 41 文科系大学における情報利用環境 (II)
今泉重夫、湊 敏、横田 浩
平成6年度情報処理教育研究集会講演論文集 (文部省、九州大学主催)
(1994)187
- 42 文書処理システム LaTeX による文書作成
横田 浩
奈良大学情報処理センター年報 5(1994)19
- 43 ネットワーク化されたワークステーションの利用環境 (II)
横田 浩
奈良大学情報処理センター年報 5(1994)35
- 44 The Proximal Residue largely Determines the CO Distortion in Carbonmonoxy Globin Proteins. An ab Initio Study of a Heme Prosthetic Unit
Philip Jewsbury, Shigeyoshi Yamamoto, Tsutomu Minato, Minoru Saito and Teizo Kitagawa
The Journal of The American Chemical Society., 116(1994)11586
- 45 Charakteristika und Probleme der Innerbetrieblichen Aus-und Weiterbildung in Japan
Terutaka Izumi
Gelernte Karriere-- Bildung und Berufsverlauf in Japan (1994)217
- 46 地理情報システムによる断夫山古墳の分析
- ARC/INFOのTINモデルと3次元可視化ツール・AVSを利用して -
太田浩司、碓井照子
奈良大学情報処理センター年報 5(1994)45

- 47 Troprothione S-Sulfide. A New Class of Thiosulfine.
Takahisa Machiguchi, Mao Minoura, Shinichi Yamabe and Tsutomu Minato
Chemistry Letters., (1995)103
- 48 G I Sは何をめざすか
酒井高正
地理 40(1995)42
- 49 高等教育機関に対する生涯学習需要に関する調査 (その2)
—生涯学習社会における企業内教育・訓練への大学の関わりに注目して—
高見 茂
奈良大学総合研究所所報 3(1995)3
- 50 A Novel Synthesis of Trienes by Nucleophilic Ring Cleavage of Tropone Oxime
Tosylate.
Takahisa Machiguchi, Yoshiyuki Wada, Toshio Hasegawa, Shinichi Yamabe,
Tsutomu Minato and Tetsuo Nozoe
The Journal of The American Chemical Society., 117(1995)1258
- 51 英米におけるG I S研究とその応用的利用
碓井照子
奈良大学紀要 23(1995)123
- 52 青年期人口移動の分析
酒井高正
奈良大学紀要 23(1995)137
- 53 農業集落の比較研究 (2) —農業集落カードの計量的研究—
西田春彦、長谷川計二、与謝野有紀
奈良大学紀要 23(1995)227
- 54 自己認識方途としての社会的比較の位置 —日本人大学生にみられる特徴—
高田利武
奈良大学紀要 23(1995)259
- 55 災害情報 (分担)
碓井照子
文部省緊急プロジェクト「兵庫県南部地震をふまえた大都市災害に対する総合防
災対策の研究」報告書 (1995)37
- 56 Troprothione *versus* Troponc: A Comparison of the Charge Separation in the
Ground State.
Tsutomu Minato, Shinichi Yamabe, Toshio Hasegawa and Takahisa Machiguchi
Tetrahedron., 51(1995)2507

- 57 DIMSIS Geographic Information System for Disaster Information Management of the Hyougoken-Nanbu Earthquake
Kameda H., Kakumoto S., Iwai H., Hayashi H. and Usui T.
Journal of National Disaster Science 16-2(1995)89
- 58 阪神・淡路大震災における道路交通損傷の地域的パターン —GISによる分析—
碓井照子、小長谷一之
地理学評論 69A (1995)621
- 59 高齢化社会における人材活用の条件
泉 輝孝
日本労務学会年報（第24回大会）（1995）136
- 60 日本的自己の構造 —下位様態と世代差—
高田利武、松本芳之
心理学研究 66(1995)213
- 61 文教予算編成過程のゲーム論的検討
高見 茂
日本教育行政学会年報 21(1995)184
- 62 阪神・淡路大震災の災害データベース作成と防災GIS —奈良大学防災調査団の実践的活動から—
碓井照子、實 清隆、酒井高正
地理情報システム学会講演論文集 4(1995)33
- 63 阪神・淡路大震災の復興過程における瓦礫撤去状況調査からみた神戸市長田区における防災GIS導入効果の分析
碓井照子、亀田弘行、角本 繁
地理情報システム学会講演論文集 4(1995)39
- 64 数学支援システム Mathematica と REDUCE によるデータ処理
横田 浩
奈良大学情報処理センター年報 6(1995)9
- 65 情報処理センター内ネットワークの概要
横田 浩
奈良大学情報処理センター年報 6(1995)17
- 66 金融機関の株式所有状況と融資動向の分析：生命保険会社を中心として
—検証：株式会社「日本」—
道明義弘、伊藤研一
奈良大学情報処理センター年報 6(1995)49

- 67 The Proximal Residue Largely Determines the CO Distortion in Carbon Monoxy Globin Proteins. An *ab Initio* Study of a Heme Prosthetic Unit
Philip Jewsbury, Shigeyoshi Yamamoto, Tsutomu Minato, Minoru Saito and Teizo Kitagawa
The Journal of Physical Chemistry., 99(1995)12677
- 68 Fine Tuning [4+2] and [2+4] Diels-Alder Reactions Catalyzed by Lewis Acids
Shinichi Yamabe, Tatsuo Dai and Tsutomu Minato
The Journal of The American Chemical Society., 117(1995)10994
- 69 奈良大学情報処理センターにおける阪神・淡路大震災災害データベースの作成
碓井照子
情報処理センター年報 6(1995)31
- 70 Disaster Data Base on the Hanshin Awaji Earthquake and Disaster Prevention GIS Activities
Usui,T., Kameda,H. and Kakumoto,S.
International Association for Mathematical Geology ,1995 Annual Conference, Proceedings (1995)295
- 71 「情報関連科目」の現状と問題点：奈良大学教養部の新カリキュラムについて
横田 浩
平成7年度情報処理教育研究集会講演論文集（文部省、大阪大学共催）（1995)93
- 72 「情報科学」受講生の受講前のコンピュータ使用経験について（Ⅱ）
横田 浩
奈良大学総合研究所所報 4(1996)3
- 73 生涯学習に関する平群町民意識実態調査報告
—明日の平群の生涯学習システムの構築をめざして—
高見 茂
奈良大学紀要 24(1996)1
- 74 奈良大学キャンパス情報ネットワークの構築
今泉重夫
奈良大学紀要 24(1996)145
- 75 平成7年度奈良大学外国語科目履修生に関する調査報告
池田正博、小林永二、J・O・スワン、蘇 徳昌、武久文代、田中 良、堤 博美、中尾真理、森山宏美、山田隆敏
平成7年度総合研究所プロジェクト研究サブプロジェクト：外国語教育環境 (1996)1

- 76 青年期の人口移動歴の分析
酒井高正
文部省科学研究費補助金（総合研究A）研究成果報告書「人口移動と人口の一極集中に関するコーホート分析」（1996）26
- 77 産業廃棄物の処理処分の事例 - G I Sによる産業廃棄物業務への支援と解析-
碓井照子
阪神・淡路大震災調査報告書（解説編）（1996）505
- 78 防災情報とG I S
碓井照子
G I Sソースブック（1996）305
- 79 都市防災とG I S
碓井照子
都市研究叢書『都市をとらえる』（1996）213
- 80 災害データベース作成における技術的問題点
碓井照子
国土地理院「G I Sにおける空中写真情報等の利用技術に関する基礎的調査研究作業」（1996）131
- 81 阪神・淡路大震災後の復興・街づくりに関する考察
實 清隆
財団法人福武学術文化振興財団国際交流助成研究成果報告書「阪神震災地域の特性と国際的救援活動に関する地理学的研究」（1996）48
- 82 阪神・淡路大震災におけるG I Sの活用と今後の展望
碓井照子
財団法人福武学術文化振興財団国際交流助成研究成果報告書「阪神震災地域の特性と国際的救援活動に関する地理学的研究」（1996）58
- 83 地方教育財政支出に見る「ティブー効果」の検証
高見 茂
教育における公正と不公正（1996）79
- 84 日本の製造業：付加価値の生産 - 検証：株式会社「日本」-
伊藤研一、道明義弘
経営情報研究（摂南大学） 4-1(1996)1
- 85 Ketene Is a Dienophile for [4+2](Diels-Alder) Reactions across Its Bond
Shinichi Yamabe, Tatsuo Dai, Tsutomu Minato, Takahisa Machiguchi and Toshio Hasegawa
The Journal of The American Chemical Society., 118-27(1996)6518

- 86 Why Are the Troponoid Rings of the Mesylate and Tosylate of Tropone Oxime Cleaved Easily by Nucleophiles?
Tsutome Minato, Shinichi Yamabe, Toshio Hasegawa and Takahisa Machiguchi
Tetrahedron., 52-25(1996)8439
- 87 On the Reconstruction and Town Making after the Great Hanshin-Awaji Earthquake by using GIS
Kiyotaka Jitsu, Teruko Usui and Takamasa Sakai
28th International Geographical Congress
- 88 「情報科目」受講生の意識について
横田 浩
奈良大学情報処理センター年報 7(1996)11
- 89 奈良大学キャンパス情報ネットワークの構築 (II)
今泉重夫
奈良大学情報処理センター年報 7(1996)29
- 90 日本の製造業：労働生産性の二変量変化分析 — 検証：株式会社「日本」 —
道明義弘、伊藤研一
奈良大学情報処理センター年報 7(1996)43
- 91 RG improvement of the effective potential at finite temperature
Hisao Nakkagawa and Hiroshi Yokota
Modern Physics Letters A., 11-28(1996)2259
- 92 阪神・淡路大震災とGIS
酒井高正
統計 47-11(1996)31
- 93 文科系大学における情報システムの構築と運用
今泉重夫、湊 敏、横田 浩
平成8年度情報処理教育研究集会講演論文集 (文部省、名古屋工業大学共催)
(1996)142
- 94 A Theoretical Study of the Epoxidation of Olefins by Peracids
Shinichi Yamabe, Chisako Kondou, Tsutomu Minato
J. Org. Chem. 61(1996)616

- 95 Ketene Is a Dienophile for [4+2] (Diels-Alder) Reactions across Its C=O Bond
Shinichi Yamabe, Tatsuo Dai, Tsutomu Minato, Takahisa Machiguchi, Toshio Hasegawa
J. Am. Chem. Soc. 118(1996)6518
- 96 日本の製造業：資本生産性とその二変量変化分析 — 検証：株式会社「日本」 —
伊藤研一、道明義弘
経営情報研究（摂南大学） 4-2(1997)1
- 97 中国における文化的自己観 — 日中の比較 —
高田利武
奈良大学総合研究所所報 5(1997)3
- 98 素粒子論研究におけるコンピュータの利用
横田 浩
奈良大学総合研究所所報 5(1997)121
- 99 阪神・淡路大震災後の人口の動き
酒井高正
奈良大学紀要 25(1997)79
- 100 COMPUSTATデータのパソコンによる処理プロセスとパネルデータ分析
— カナダ企業の財務データを中心に — <検証：株式会社「日本」>
道明義弘、伊藤研一
奈良大学紀要 25(1997)119
- 101 奈良県の上場企業 — 付加価値の生産と分配 —
道明義弘
平成8年度奈良大学特別研究費I報告書 (1997)1
- 102 文科系大学における情報システムの構築と運用(Ⅱ)
今泉重夫、湊 敏、横田 浩
平成9年度情報処理教育研究集会講演論文集 (1997)535
- 103 大学評価とその問題点
今泉重夫
奈良大学情報処理センター年報 8(1997)35
- 104 GISによる阪神・淡路大震災学術ボランティア活動と災害データベースの作成
碓井照子
地図情報 17-1(1997)

- 105 空間データ基盤整備とGIS教育
碓井照子
地理 12(1997)
- 106 阪神・淡路大震災の学術ボランティア活動とGIS教育から見た地理学における情報化
碓井照子
地理科学 52-3(1997)
- 107 兵庫県南部地震による西宮市域の建物の被災と復興に関するGIS分析
碓井照子、岩井哲、亀田弘行
地理情報システム学会講演論文集 (1997)
- 108 職業能力の企業間通用性と能力開発のあり方
泉 輝孝
日本労務学会年報 (1997)
- 109 Effective Potential at Finite Temperature
-RG Improvement vs High Temperature Expansion-
Hisao Nakkagawa and Hiroshi Yokota
Progress of Theoretical Physics Supplement 129(1997)209-213
- 110 Novel π HgCl₂ Complexes of Tropothione
Shinichi Yamabe, Tsutomu Minato, Toshio Hasegawa, Takahisa Machiguchi
Journal of Molecular Structure (THEOCHEM) 418(1997)197-207
- 111 Infrared Spectroscopy of Tropothione
Toshio Hasegawa, Takahisa Machiguchi, Shinichi Yamabe, Tsutomu Minato
Journal of Molecular Structure (THEOCHEM) 418(1997)221-229
- 112 経済意識と経済の社会的評価に関する理論的実証的研究
前田稷、岡本英雄、元濱涼一郎、木下博道
科学研究費補助金研究成果報告書 (1998)
- 113 オンラインによる地理学関連情報の収集 (国内編)
酒井高正
奈良大地理 4(1998)
- 114 阪神・淡路大震災における地理情報システムの活用
碓井照子
都市計画 (1998)
- 115 Computation of the RG Improved Effective Potential
-Details of the Numerical Analysis-
Hisao Nakkagawa and Hiroshi Yokota
Memoirs of the Nara University 26(1998)1

- 116 文科系大学におけるマルチメディア・ネットワーク教育
横田浩
奈良大学総合研究所所報 6(1998)3-14
- 117 Phase Structure at Finite Temperature in $\lambda \phi^4$ Model
中川寿夫, 横田浩
素粒子論研究 98-1(1998) A29
- 118 Phase Structure of the Massive Scalar ϕ^4 Model at Finite Temperature:
Resummation Procedure a la RG Improvement
Hisao Nakkagawa and Hiroshi Yokota
in: TFT98 [[http:// xxx.lanl.gov/html/hep-ph/9811469\(online\)](http://xxx.lanl.gov/html/hep-ph/9811469(online))], Proceedings
of the 5th International Workshop on Thermal Field Theories and Their Ap-
plications, Regensburg, Germany, 10-14 August 1998, edited by U. Heinz.
- 119 文科系大学における情報システムの構築と運用Ⅲ
今泉重夫、湊敏、横田浩
平成10年度情報処理教育研究集会講演論文集 (1998)131
- 120 S O H Oシステムの構築について
今泉重夫
奈良大学情報処理センター年報 9(1998)17
- 121 日・米・加製造業と非製造業における雇用規定要因の比較
：パネルデータ分析 - 検証：株式会社「日本」 -
道明義弘、伊藤研一
奈良大学情報処理センター年報 9(1998)
- 122 防災研究と GIS (2)
碓井照子
第10回 日本地震工学シンポジウム 資料集 (1998)
- 123 Terremoto di Hanshin-Awaji: GIS e ricostruzione
Kiyotaka Jitsu, Teruko Usui e Takamasa Sakai
Sistema Terra, Anno VII numero 1-3 (1998)
- 124 日・米・加企業の経営行動 -収益性指標にもとづくパネルデータ分析-
検証：株式会社「日本」
道明義弘、伊藤研一
佐賀大学経済論集 31-3,4(1998)

- 125 Tropone versus Tropothioue. Theoretical and Experimental Analyses of Cycloadditions with Maleic Anhydride
T. Minato, S. Yamabe, A. Ishiwata, T. Hasegawa, T. Machiguchi
Journal of Molecular Structure (THEOCHEM) 461-462(1999)359-377
- 126 日本の製造業：パネルデータによる OEM 効果の分析
－検証：株式会社「日本」－
道明義弘、伊藤研一
奈良大学紀要 27(1999)
- 127 日・米・加製造業・非製造業における自己資本経常利益率
規定要因の推計－企業財務分析データにもとづくパネルデータ分析－
検証：株式会社「日本」
道明義弘、伊藤研一
Research Center for Economics Ritsumeikan University, Research Paper Series
98004(1999)
- 128 住民属性からみた大阪市の地域構造
－地域メッシュ統計による年齢分布の分析と図化の試み－
酒井高正
成田孝三編「大都市圏研究（上）」(1999)
- 129 オンラインによる地理学関連情報の収集（世界編）
酒井高正
奈良大地理 5(1999)
- 130 芸北地域の人口動態
酒井高正
高原の自然史(芸北高原ミュージアム研究報告) 4 (1999)
- 131 震災直後における死者の分布と地域特性
碓井照子
岩崎信彦他編『阪神淡路大震災の社会学 第1巻 被災と救援の社会学』
(1999) 34-48
- 132 Calculating the Finite-Temperature Effective Potential with the Theory Renormalized at Zero-Temperature
Hisao Nakkagawa and Hiroshi Yokota
Memoirs of the Nara University 27(1999)1

7. 奈良大学情報処理センタースタッフ

昭和63年度	所 長	水 野 柳太郎 (文学部・教授)		
		今 泉 重 夫 (社会学部・教授)		
		湊 敏 (教養部・助教授)		
		中 嶋 二 一 (社会学部・助教授)		
		横 田 浩 (教養部・講師)		
		市ノ瀬 慎 一 (社会学部・助手)		
		事務室課長 職員	村 松 豊 一 油 良 勇	
平成元年度	所 長	今 泉 重 夫 (社会学部・教授)		
		湊 敏 (教養部・助教授)		
		中 嶋 二 一 (社会学部・助教授)		
		横 田 浩 (教養部・講師)		
		市ノ瀬 慎 一 (社会学部・助手)		
		事務室課長 職員	村 松 豊 一 斎 藤 信 二	
		平成2年度	所 長	今 泉 重 夫 (社会学部・教授)
湊 敏 (教養部・助教授)				
横 田 浩 (教養部・講師)				
市ノ瀬 慎 一 (社会学部・助手)				
事務室課長 職員	村 松 豊 一 斎 藤 信 二			
平成3年度	所 長			市 川 良 哉 (教養部・教授)
				今 泉 重 夫 (社会学部・教授)
		湊 敏 (教養部・助教授)		
		横 田 浩 (教養部・助教授)		
		市ノ瀬 慎 一 (社会学部・助手)		
		事務室課長 職員	今 西 範 和 池 田 小菜江 斎 藤 信 二	

